

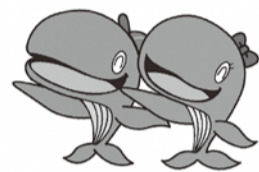
ちよこっと一息の昭島散歩！ 『拝島のフジ』



国道16号の南側に位置する拝島公園に藤の花の巨木があることを知っていますか？毎年4月下旬頃から見頃になるこの藤は『拝島のフジ』と呼ばれ“新東京百景”に選定されています。「拝島のフジ」は樹齢800年と言われ、1956年に都の天然記念物に指定されました。当時は根元の周囲が2.9mもの太さだったと言われています。高さは2.4m、310㎡もの広さがあり、開花の時期は藤の花が見事に広がります。

今年の開花状況は昭島市のホームページに掲載されているので、ぜひ見てください！

ちなみに公園内にある拝島日吉神社では藤の季節にはフジの花をモチーフにした御朱印のほか、節分・七夕…など季節ごとに変わる色鮮やかな御朱印が人気だそうです。



子ども育成課 事務室が 移転しました

市役所3階にありました子ども育成課青少年係及び子ども育成支援担当の事務室が移転しました。

◇子ども育成課 青少年係

アキシマエンスシ校舎棟1階

◇子ども育成支援担当

アキシマエンスシ校舎棟2階

住所 昭島市つづじが丘3-3-15

事務室移転に伴い、「放課後子ども教室」の登録受付場所が右記に変更になりました。保護者の皆様にはご不便をおかけいたしますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

中学生による

4コマ 漫画 コーナー

今年度は昭和中学校が1年間担当します。よろしくお祈りします！



昭和中学校 3年 石田唯菜

地区委員の活動紹介

拝島第一小学校地区委員会では今年度事業とし、『もちつき大会に向けての稲作』がスタートし始めています。この事業の発起人であり、拝島第一小学校地区委員長 白井岳浩さんに想いを語っていただきました。



小学校高学年になって、地域に残っていた田圃に子供会で田植えをした。昔の稲作を再現しようと、どこからか馬を連れて来て田起こしなどを見せてもらった記憶がある。最近では地域に残る田圃も数えるほどで、子供たちが田植えをする機会は、まずない。

私は南多摩の農協に勤務し、仕事柄毎年いくつかの小学校で、協力してくれる地元農家と共に田植えの手伝いをしていた。その時の子供たちの楽しそうな顔を見て、いつか拝島第一小学校でも子供たちと田植えをしたいな...と思っていた。

実は前から気になっていた田圃があった。その田圃が昨年休耕した。所有者に交渉し、今年自分で稲作をやってみたいと伝えた。



(令和3年5月7日撮影)

田圃の所有者と二人で作業をしていると、近所の人たちから声を掛けられ、皆、何か出来る事があれば手伝いたいと言う申し出もいただいた。餅つきだけは今までもやってきたが、田植えも加わり、新しい形で子供たちが主体の学習と体験の事業が出来ればと考えながら、用水に水が来るのを待っている。

拝島第一小学校地区 「もちつき大会に向け稲作」スタート

